

教育委員会点検・評価報告書
(令和3年度)

令和4年9月

勝山市教育委員会

1 概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が平成19年6月に改正され、平成20年4月1日から施行されました。

これを受け、教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民の皆さんへの説明責任を果たしていく為に行うものです。

なお、具体的な点検及び評価項目や報告書の様式、議会への報告、公表の方法などについては、国が基準を定めるのではなく、各教育委員会が実情を踏まえて行うこととされています。

2 令和3年度点検・評価の方法及び経緯

(1) 令和3年7月定例教育委員会（7月8日開催）

点検・評価表の対象項目を協議するとともに、素案について協議しました。点検・評価の対象項目を下記3のとおり決定するとともに、点検・評価の方法及び評価例を下記4、5のとおり決定しました。

（例年、6月定例教育委員会で審議していただいておりますが、6月時は協議等の議題が多数あったため翌月に持ち越ししました。）

(2) 令和3年11月定例教育委員会（11月3日開催）

点検・評価の中間取組状況、中間時点での課題等について、教育委員会でのヒアリングを実施しました。

(3) 令和4年5月定例教育委員会（5月16日開催）

点検・評価の取組結果、成果、問題点、評点について、教育委員会でのヒアリングを実施し、全項目の評点を決定しました。

3 対象項目

令和3年4月定例教育委員会協議事項において説明した「各課の重要課題と取組方針」をベースに、重点とすべき項目を対象項目としました。その結果、14項目が評価の対象となりました。

4 方法

(1) 対象項目ごとに点検・評価表の作成とともに、まず担当課による自己点検・自己評価を求めました。次に、教育部内の横断的な観点も含め教育委員会部局課長による相互点検・評価を求めました。

(2) 上記(1)を参考資料として定例教育委員会でのヒアリングを実施し、教育委員会（委員5名の合議体）による最終の点検・評価を行いました。

5 評価例

取組目標に対する達成状況を基準にして評価対象の難易度を勘案し、最終的に教育委員会が次の基準（１～５）に沿って行いました。また、特に評価の過程で点検・論議された課題等について、必要に応じて記載しました。

5	十分な成果があった
4	かなりの成果があった
3	最低限の成果はあった
2	あまり成果がなかった
1	まったく成果がなかった

6 点検・評価にあたって

評点は、難易度を斟酌して付していますが、令和３年度は前年度に引き続きコロナ禍にあり、平時のような事業ができない状況でしたので、コロナ禍の状況の中でどこまでできたかという観点も含め記載しました。なお、課題等は、次年度の目標設定におけるフィードバックを念頭に置き、論議した事項を記載しました。

以上の点検・評価の結果は、各評価対象項目における主な取組内容、評点及び課題等にして一覧表にとりまとめました。

7 おわりに

この制度は、教育委員会が自らの仕事の点検・評価を行い、住民の代表である議会に報告することで、説明責任を果たそうとするものです。

法改正に伴い取り組んでいます、どの作業も試行錯誤の中で行っており、今後、市議会をはじめ市民の皆様方のご意見を参考に、点検・評価の方法や時期等について見直しを重ねる中で、この制度をより良いものにしていきたいと考えています。

また、今回の報告にあわせて教育委員会の構成と教育委員の任期並びに教育委員会の開催回数と内容等についても、添付させていただきました。

令和３年度勝山市教育委員会の点検・評価表

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
1	教育環境の整備・充実 1	4	1 9月議会までに基本計画（概要）を固める必要があること。それに向け、再編準備委員会や各専門部会、更には県教育委員会等との協議を並行して進める必要があること。 2 給食のあり方については、自校式の委託、給食センター方式等の手法を協議しているが、方向性を出すまでには至っていない。しかしながら、正職員の調理員を採用せず、会計年度任用職員で退職者の補充をしているが、5年後には正職員がゼロとなる現実もあり、早く方向性を決定する必要がある。
	1 学校再編については、「勝山市立中学校再編計画（案）」を令和３年６月に公表し、その後、各説明会（各地区：10回、市民説明会：4回、その他（市Ｐ連））等を開催した。12月～１月にはパブリックコメントを実施し、いただいた意見の回答を公表するとともに、市民からの意見に対するＱ＆Ａを２月広報に掲載し、市ＨＰでも公開した。令和４年３月議会で再編関係の令和４年度当初予算が可決したことから、３月３０日に臨時教育委員会を開催して「勝山市立中学校再編計画」を承認いただき、今後、より具体的な基本計画を策定する準備が整った。 2 給食のあり方については、複数の業者と協議を継続してきたが、方針、方向性を出すには至らなかった。一方で、給食管理システムを導入し、給食調理員や栄養士の事務軽減を目指した。なお、中学校給食については給食調理員配置を業者に委託できた。 3 第６次勝山市総合計画との整合性を持つ、勝山市教育大綱を策定できた。		
2	教育環境の整備・充実 2	4	1 今後は国の補助金を活用した施設の長寿命化を計画的に行っていく必要がある。 2 タブレット端末の授業への利用をさらに高めていくため、環境整備及び研究を行っていく必要がある。 3 公務支援システムの活用を推進するため、支援を行っていく必要がある。 4 学校敷地の賃貸借契約について、契約内容を再確認し、更新手続きを進め、地代の均衡を図る必要がある。
	1 学校の工事等については、荒土小学校の大規模改修をはじめとする校舎維持のための工事は全て年度内に完了した。また、県道への落雪による影響を防ぐために鹿谷小学校体育館に設置した屋根融雪装置について、十分効果があることが確認できた。 2 ＩＣＴ機器の充実については、各校に１台ずつ大型液晶ディスプレイを整備するとともに、通信契約の変更や各校職員室への無線 LAN 設置によりオンラインでの授業や相談等をしやすい環境を整備することができた。 3 校務支援システムについては、研修および契約等に関する事務処理を完了し、令和４年度よりスムーズに利用できるように準備することができた。 4 学校敷地の賃貸借契約については現状維持にとどまった。		

No.	評価対象項目	評点	課題等																																																																			
	主な取組内容																																																																					
3	心豊かでたくましい児童・生徒を育てる学校教育の充実	4	・新学習指導要領のもとでの個別最適な学びと協働的な学びの在り方についての研究およびタブレット端末の効果的効率的な活用についてさらなる研究の推進。 ・地域・家庭と連携したネットトラブル防止とデジタルシティズンシップ教育の推進。 ・英語教育強化地域拠点事業で行った外国語・英語科授業実践の継続と共有、小中連携の推進。 ・地域を題材にした学習への支援継続に加え、人材と学校とをつなげる仕組みを検討。 ・勝山市他課・適応指導教室・SSW との連携による円滑な支援。 ・幼保小接続、小中連携の一層の推進。 ・働き方改革における中学校の超過勤務80時間を超える職員がいなかった月は令和3年度を通して12月だけであり、人数は減少しているものの、繁忙期には増える傾向がある。小学校においてはかなり縮減されているが、中学校の定期考査や部活動における多忙さをどのように解消していくとよいのかに大きな課題がある。																																																																			
	1 「楽しく分かる授業」の推進と、支援を要する児童生徒に対する個に応じた丁寧な教育の充実 ①情報教育担当者を中心としたタブレット端末活用研修会を5回、実践発表会を2回、計7回行った。共有した技能や知識を各学校に持ち帰り、校内研修等で広げ、個々の活用能力向上が図られた。後期学校訪問にて、有効な使い方の提案が見られた。 ②後期学校訪問（10/6～11/20）における公開授業および研究会において、学校評価や校内研究の進捗状況報告がなされ、校内研究が計画的に行われていることが把握できた。 <table><tr><th>日時</th><th>学校名</th><th>学年</th><th>教科</th><th>単元</th></tr><tr><td>9月2日</td><td>成器南幼</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>10月4日</td><td>野向小</td><td>3・4</td><td>体育</td><td>ゴール型ゲーム「フラッグフットボール」</td></tr><tr><td>10月12日</td><td>荒土小</td><td>4</td><td>国語</td><td>役わりをいしきながら話し合おう「クラスみんなで決めるには」</td></tr><tr><td>10月13日</td><td>三室小</td><td>3・4</td><td>総合</td><td>ふくしについて自分たちでできることを考えよう</td></tr><tr><td>10月20日</td><td>村岡小</td><td>1</td><td>道徳</td><td>わがまばかりしていると「かぼちゃのつる」</td></tr><tr><td>10月22日</td><td>成器南小</td><td>5</td><td>算数</td><td>面積</td></tr><tr><td>10月26日</td><td>平泉寺小</td><td>2</td><td>道徳</td><td>正しいと思うことを「ある日くつばこで」</td></tr><tr><td>10月27日</td><td>鹿谷小</td><td>6</td><td>社会</td><td>江戸幕府と政治の安定</td></tr><tr><td>11月2日</td><td>北郷小</td><td>4</td><td>道徳</td><td>互いに意見を伝え合う「うそ、どう解く？」</td></tr><tr><td>11月4日</td><td>勝山南部中</td><td>2</td><td>国語</td><td>いにしえの心を訪ねる「扇の的－『平家物語』から」</td></tr><tr><td>11月12日</td><td>勝山北部中</td><td>1</td><td>体育</td><td>器械運動「マット運動」</td></tr><tr><td>11月17日</td><td>勝山中部中</td><td>2</td><td>社会</td><td>欧米の進出と日本の開国</td></tr><tr><td>11月19日</td><td>成器西小</td><td>5</td><td>道徳</td><td>働くことの意義「やっちゃんのなやみ～お店、あけてもいいかな?～」</td></tr></table> ③「楽しい」「わかる」「鍛える」「知的」な授業づくりのために、1人1台タブレットを活用した授業の実施。11/25・12/21・1/14 に情報担当者研修会を実施した。12月および1月の実践発表には、担当者だけでなく数多くの先生方が参加し、今年度実践した事例を共有することができた。今年度、計7回開催。			日時	学校名	学年	教科	単元	9月2日	成器南幼				10月4日	野向小	3・4	体育	ゴール型ゲーム「フラッグフットボール」	10月12日	荒土小	4	国語	役わりをいしきながら話し合おう「クラスみんなで決めるには」	10月13日	三室小	3・4	総合	ふくしについて自分たちでできることを考えよう	10月20日	村岡小	1	道徳	わがまばかりしていると「かぼちゃのつる」	10月22日	成器南小	5	算数	面積	10月26日	平泉寺小	2	道徳	正しいと思うことを「ある日くつばこで」	10月27日	鹿谷小	6	社会	江戸幕府と政治の安定	11月2日	北郷小	4	道徳	互いに意見を伝え合う「うそ、どう解く？」	11月4日	勝山南部中	2	国語	いにしえの心を訪ねる「扇の的－『平家物語』から」	11月12日	勝山北部中	1	体育	器械運動「マット運動」	11月17日	勝山中部中	2	社会	欧米の進出と日本の開国	11月19日	成器西小
日時	学校名	学年	教科	単元																																																																		
9月2日	成器南幼																																																																					
10月4日	野向小	3・4	体育	ゴール型ゲーム「フラッグフットボール」																																																																		
10月12日	荒土小	4	国語	役わりをいしきながら話し合おう「クラスみんなで決めるには」																																																																		
10月13日	三室小	3・4	総合	ふくしについて自分たちでできることを考えよう																																																																		
10月20日	村岡小	1	道徳	わがまばかりしていると「かぼちゃのつる」																																																																		
10月22日	成器南小	5	算数	面積																																																																		
10月26日	平泉寺小	2	道徳	正しいと思うことを「ある日くつばこで」																																																																		
10月27日	鹿谷小	6	社会	江戸幕府と政治の安定																																																																		
11月2日	北郷小	4	道徳	互いに意見を伝え合う「うそ、どう解く？」																																																																		
11月4日	勝山南部中	2	国語	いにしえの心を訪ねる「扇の的－『平家物語』から」																																																																		
11月12日	勝山北部中	1	体育	器械運動「マット運動」																																																																		
11月17日	勝山中部中	2	社会	欧米の進出と日本の開国																																																																		
11月19日	成器西小	5	道徳	働くことの意義「やっちゃんのなやみ～お店、あけてもいいかな?～」																																																																		

No.	評価対象項目	評点	課題等																																							
	主な取組内容																																									
3	④各学校において、以下のテーマを設定し、「引き出す教育・楽しむ教育」を実践し、研究を進めてきた。各校の実践報告については、「ふくいわくわく学び web」に掲載。 <table><tr><td></td><td>学校名</td><td>各学校において重点的に実施する取組み</td></tr><tr><td>1</td><td>平泉寺小学校</td><td>思いや考えを主体的に伝え合う学習</td></tr><tr><td>2</td><td>成器南小学校</td><td>主体的・対話的に学ぶ児童の育成</td></tr><tr><td>3</td><td>成器西小学校</td><td>主体的に伝え合い、深め合う子の育成 ～タブレットを使用した授業作り～</td></tr><tr><td>4</td><td>村岡小学校</td><td>互いを尊重し、認め合える仲間づくり（人権教育を絡めて）</td></tr><tr><td>5</td><td>三室小学校</td><td>ともに学ぶ授業と、互いを認め合える学級・学習環境づくり</td></tr><tr><td>6</td><td>野向小学校</td><td>児童の主体性を育む授業づくり</td></tr><tr><td>7</td><td>荒土小学校</td><td>主体的で対話的な言語活動で課題に取り組む授業の研究</td></tr><tr><td>8</td><td>鹿谷小学校</td><td>ICTの効果的な活用</td></tr><tr><td>9</td><td>北郷小学校</td><td>ICT機器を活用したユニバーサルデザインの授業づくり</td></tr><tr><td>10</td><td>勝山南部中学校</td><td>子どもの自己有用感や学級への適応感を高める ポジティブ教育の推進</td></tr><tr><td>11</td><td>勝山中部中学校</td><td>子どもの主体性を育み、活かす授業作り</td></tr><tr><td>12</td><td>勝山北部中学校</td><td>自信をもって発信する生徒の育成をめざす授業づくり</td></tr></table>		学校名	各学校において重点的に実施する取組み	1	平泉寺小学校	思いや考えを主体的に伝え合う学習	2	成器南小学校	主体的・対話的に学ぶ児童の育成	3	成器西小学校	主体的に伝え合い、深め合う子の育成 ～タブレットを使用した授業作り～	4	村岡小学校	互いを尊重し、認め合える仲間づくり（人権教育を絡めて）	5	三室小学校	ともに学ぶ授業と、互いを認め合える学級・学習環境づくり	6	野向小学校	児童の主体性を育む授業づくり	7	荒土小学校	主体的で対話的な言語活動で課題に取り組む授業の研究	8	鹿谷小学校	ICTの効果的な活用	9	北郷小学校	ICT機器を活用したユニバーサルデザインの授業づくり	10	勝山南部中学校	子どもの自己有用感や学級への適応感を高める ポジティブ教育の推進	11	勝山中部中学校	子どもの主体性を育み、活かす授業作り	12	勝山北部中学校	自信をもって発信する生徒の育成をめざす授業づくり	4	
		学校名	各学校において重点的に実施する取組み																																							
	1	平泉寺小学校	思いや考えを主体的に伝え合う学習																																							
	2	成器南小学校	主体的・対話的に学ぶ児童の育成																																							
	3	成器西小学校	主体的に伝え合い、深め合う子の育成 ～タブレットを使用した授業作り～																																							
	4	村岡小学校	互いを尊重し、認め合える仲間づくり（人権教育を絡めて）																																							
	5	三室小学校	ともに学ぶ授業と、互いを認め合える学級・学習環境づくり																																							
	6	野向小学校	児童の主体性を育む授業づくり																																							
	7	荒土小学校	主体的で対話的な言語活動で課題に取り組む授業の研究																																							
	8	鹿谷小学校	ICTの効果的な活用																																							
	9	北郷小学校	ICT機器を活用したユニバーサルデザインの授業づくり																																							
	10	勝山南部中学校	子どもの自己有用感や学級への適応感を高める ポジティブ教育の推進																																							
	11	勝山中部中学校	子どもの主体性を育み、活かす授業作り																																							
	12	勝山北部中学校	自信をもって発信する生徒の育成をめざす授業づくり																																							
⑤学力向上研修会の実施。研究主任が集まり、SASA の児童質問紙から見えてくる勝山市全体の子どもの良い点や課題についておよび各校の本年度の取組について情報共有を行った。(2/1) ⑥学期ごとに学校生活アンケートを実施し、教務主任会で分析、授業改善に活用。「授業は分かりやすい」→小5：1.41 ポイント(前年度 1.60 ポイント)、中2：1.22 ポイント(前年度 1.33 ポイント)と昨年度よりやや下がったものの、児童生徒からの高い評価が継続している。「授業では、調べたり考えたりする学習が多い」→小5：1.26 ポイント(前年度 1.31 ポイント)、中2：1.55 ポイント(前年度 1.50 ポイント) 児童生徒の主体的な学習を進めてきていることが伺える。																																										

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
3	2 ユネスコスクールとして、環境教育、E S D（持続発展可能教育）の推進および小中高の連携を重視した先進的な英語教育の取組 ①各学校において地域の特色を生かした題材を用い、「調べる」「考える」「まとめる」「再構成する」「表現する」「発信する」学習を展開。市内外の学校とオンラインでの交流を行うなど、発信の方法を工夫して行った。 ※ 平泉寺小学校の取組が認められ、グッドライフアワードと ESD 大賞を W 受賞。 ②ユネスコスクール全国大会（11/27）や北陸 ESD 交流会（12/4）、ふくいユネスコスクール交流会（2/18）にオンラインで参加し、情報共有を行った。 ③中学校の学校訪問時（勝山南部中 11/4）（勝山北部中 11/12）における英語の公開授業を参観し合った。 3 健全な人間性、人の痛みを理解し人を思いやる心情の涵養 ①基本的な生活習慣確立に向けて学校だより、学年学級だより、保護者会等を通じた家庭、地域への啓蒙活動を継続的に実施。 ②「くらしの礼儀作法」「かつやまっ子応援プラン・7つのルール」を学校生活の中で活用・実践。学校評価アンケート「明るく元気にあいさつしている」→小5：1.03 ポイント（前年度 1.41 ポイント）、中2：1.46 ポイント（前年度 1.62 ポイント）。 小学校の結果が大幅に下がったが中学校は高評価を維持している。 ③道徳授業の公開（授業参観日等）といじめや人権問題を扱った授業、いじめアンケートや教育相談の定期的な実施、スクールカウンセラーの活用。学校評価アンケート「学校ではいじめがなく仲良く過ごしている」→小5：1.53 ポイント（前年度 1.66 ポイント）中2：1.59 ポイント（前年度 1.50 ポイント）いじめに対する取組により、未然防止、早期解決につながっている。 ④後期学校訪問時における道徳の授業公開（平泉寺小・成器南小・成器西小・村岡小・三室小・野向小・荒土小・鹿谷小・北郷小・勝山中部中）。 4 体験活動を通したたくましさ、好奇心、チャレンジする心情の醸成 ①ふるさと魅力発信推進事業の実施による、ふるさとの魅力を CM で発信する取組を実施。ふるさと福井 CM コンテストに応募し、成器西小、勝山南部中が入賞。	4	

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
3	5 勝山の歴史・文化・産業・自然環境の学習を通じた、ふるさとへの誇りと愛着心の醸成 ①全小中学校が環境教育・ふるさと学習を柱としてE S Dを推進。他校との交流や観光客への発信等、工夫しながら実施。 ②14歳の挑戦の中止に伴い代替事業として、地元企業や関係機関と連携したキャリア教育講演会の実施。 ③地域素材を題材にした教科学習の推進…ジオパーク、池ヶ原湿原、白山平泉寺、恐竜、炭焼き、在来生物、野生動物など ④「かつやまこども恐竜 LABO」はコロナ禍の影響により今年度も中止。 6 調和のとれた体位・体力の向上と、心と体の健康増進 ①学校体育実技補助指導者派遣事業（水泳）を荒土小で実施。トップアスリート派遣による体育授業、成器西小で短距離、三室小でソフトボール投げを実施。村岡小のなわとびは R4 年度に延期。 ②県体力テストを実施。小学校、中学校ともに多くの種目で県平均を上回っている。 ③小学校における業間体育や中学校部活動等も含めた持久力向上への取組推進。 ④食育の推進。栄養教諭等が給食巡回時や学級活動において担任と共に指導。 ⑤部活動での外部指導者活用の推進。学校生活アンケート「部活動に積極的に参加している」→中2：1.75 ポイント（前年度 1.74 ポイント） ⑥中学3年生を対象に福井勝山総合病院産婦人科医による「性に関する講演会」を実施。 7 情報モラル教育、情報リテラシー教育の推進 ①各校スマートルールを活用した指導の実施。（全小中学校） 学校独自のアンケートを行い、スマートルールについて児童生徒と保護者との話し合いや家庭への積極的な働きかけを実施。 ②タブレット端末の使用取り扱いについて学校だよりやリーフレット等を通じた各家庭への周知、協力依頼。（全小中学校） ③保護者との連携強化および保護者会等での道徳、情報モラル、タブレットの使用法等に関する授業公開。	4	

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
3	④道徳や学級活動における人とのコミュニケーションや望ましい人間関係のあり方に関する授業の実施。 ⑤ひまわり教室等において情報モラルやネット犯罪に関する学習の実施。 8 「福井型18年教育」に基づく保・幼・小・中・高の交流・連携・接続の推進と、より効果的な教育の実現および不登校の未然防止 ①保育園・認定こども園・幼稚園と小学校連携の取組（幼小連絡協議会 5/25、保育士・幼稚園教諭の小学校授業参観：成器南小 6/18、10/22、荒土小 10/12、三室小 10/13）。 ②小中連絡会の実施（勝山南部中 4/28、/13 勝山中部中 5/13、勝山北部中 5/18） 中高連絡会の実施（5/20、7/6） ③後期学校訪問（9/2～11/19）に幼・小・中学校教諭が互いに授業を参観。 ④E S D担当者連絡会協議会（2/18）、学力向上研修会（1/28）にて小中の意見交流と連携推進。 ⑤不登校の未然防止、個別指導として気がかり児童生徒の情報共有と、さわやか教室、勝山市役所他課、社協との連携。 ⑥不登校の未然防止に向けた4観点によりアンケートの実施とPDCAシートの作成と次年度への引継ぎ。 ⑦小・中のスムーズな接続に向けた中学校説明会や中学校体験入学実施と就学相談 9 児童生徒が誇りに思う開かれた特色ある学校づくりの推進 ①全幼小中学校で家庭・地域・学校協議会を設置し、年間2回以上実施。 ②学校教育の自己点検・自己評価および学校評価書の作成。小中学校ごとに2学期末に行い、3学期に分析、次年度の計画。 ③防災避難訓練の実施（成器南幼 11/11・2/18、成器南小 11/22、成器西小 9/22・11/16、村岡小 11/19、野向小 10/13、勝山中部中 11/5、勝山北部中 10/20） 水浸災害による家族への引き渡し訓練の実施（成器西小 11/16） 不審者避難訓練の実施（平泉寺小 11/15、野向小 11/24、荒土小 10/15、鹿谷小 10/22、北郷小 9/28、勝山南部中 11/19） クマ対応訓練および引き渡し訓練の実施（三室 11/9）	4	

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
3	1 0 教員の働き方改革の推進 ①教員の働き方に対する意識と制度の改革の推進 ・ 校長会、教頭会と連携し、超過勤務 8 0 時間以上の職員縮減に取り組んだ。 ②教員業務の適正化・効率化 ・ 公的機関からの配布物の縮減と配布方法の見直し。 ・ 学校行事の精選、縮減を継続的に依頼。 ・ 事務部会による各種様式の一元化、会計業務の簡素化、一元化に取り組んだ。 ・ 校務支援システム導入に向けて準備と研修を進めた。 ③部活動の負担軽減化 ・ 部活動数を学校教員の二分の一になるよう取り組んだ。 ・ 部活動時間における共同管理体制の積極的な導入を依頼。 ・ 休日における部活動の効率化を依頼。 ④子どもたちと活動する時間の確保と充実を目的とした学校業務の見直し ・ 学校運営支援員 14 名、部活動指導員 3 名を配置。 ・ 校長会、教頭会で業務改善に向けた取り組みを依頼。	4	
4	「生きる力」を育む市民活動の展開 1 青少年健全育成推進事業の推進 ①青少年健全育成事業実施状況 ・ 「家族に気持ちを伝えよう」10/27～29 一次審査、12/14 広報・啓発部会にて最終審査、優秀作品は全体会にて表彰、応募作品 1032 点は教育会館にて掲示 ・ 11/13 家族イベント「家族でワクワク科学おもちゃづくり」24 名参加 ・ 12/ 4 国際交流イベント「ボッチャと手品」16 名参加 ・ 12/11 文化芸術支援活動「手のひら盆栽づくり」45 名参加 ・ 2/26 国際交流イベント「日中友好 中国・台湾の食文化を知ろう！切り絵を体験しよう！」中止 ・ 3/10 広報紙「かつやまっ子応援ニュース」第 22 号発行 ・ 3/18 かつやまっ子応援ネットワーク全体会中止	4	・ コロナ禍での各種事業の開催方法について検討が必要。

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
4	②各地区かつやまっ子応援ネットワーク及び各種団体の取組み状況 【各地区】 ・北郷地区 : 鮎を通した体験活動（鮎の産卵や生態の学習）、北郷の未来と自分（10年後の自分への手紙、未来の北郷町についての作文） ・鹿谷地区 : 恐竜ひょうたんづくり、西光寺の大杉と城山歴史探勝 雨天中止 ・野向地区 : プラネタリウム見学、ラビリンス BOX づくり、雅楽発表 ・平泉寺地区: 被災と避難所の学習（テント設営や炊き出し体験など）、平泉寺の学習とガイド体験 ・勝山地区 : 子どもたちの灯り（お世話になっている方へ絵やメッセージの行灯づくり） ・猪野瀬地区: 文化祭で縁日祭り（夏祭り延期のため文化祭で出店し地域交流）七福会さんとの交流（児童オリジナル健康体操動画作成と鑑賞会） ・遅羽地区 : 鮎のつかみどり体験と学習会、まちづくりって何だろう？（地域活動のお話と看板の土台づくり） ・荒土地区 : ラジオ体操祭、狐川清掃と魚のつかみ取り体験、あいさつ運動、荒土朝市販売体験 ・村岡地区 : 昔遊び体験 中止、American winter in Muroko 中止 【各種団体】 ・四葉のクローバー会 : 農作業体験、いとよの学習、自然観察会 ・平泉寺区仲良し子供会: 公園の保全活動（砂場の補充） 2 子ども達が豊かな自然や生活文化に触れることができる体験学習の実施 市子連主催事業 ・1/10 子ども会親善お楽しみかるた会（交流会） 43 名参加 ・市子連の広報紙発行 3 子どもの見守り活動の推進 ①小学校の活動	4	

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
4	・登下校時の見守り活動のほか、下記の活動を実施。 重点見守りデーの実施、安全マップ作成と危険箇所周知、感謝の集い、見守りボランティアの募集など ②中学校の活動 ・巡回パトロールのほか、安全マップの作成と危険箇所の点検、不審者対応に関する研修を実施。	4	
5	学習機会と施設の充実 1 公民館の管理運営について ①公民館の指定管理及びコミュニティセンター化について ・野向町コミュニティセンターの指定管理者をNP0 まちづくりのむきの会に選定し12月議会において、野向町コミュニティセンターの指定管理者の指定について議案を提出し、議決を得た。(ジオパークまちづくり課担当) ②公民館主事(会計年度任用職員)の人材育成について ・福井大学履修プログラムの受講により公民館主事3名が社会教育士の資格を取得。(R2～3年度 2人、R3年度 1人)各公民館の地域づくりのコーディネーターとして人材育成を図る。 2 生涯学習の機会提供と学習内容の充実 ①勝山市民総合大学 …後期講座実施状況：25 講座開催 参加延べ人数 1,452 名 ②さわやか大学 …受講者：ふるさと学科 68 名、生きがいと健康づくり学科 59 名 ・4/13 に開校後、コロナ禍により7月末まで休講。8月から再開し、月2回計14講座を実施 ③公民館学級 …学級実績 150 件 1,706 名参加 ④生涯学習人材バンク…人材バンク登録者 39 名(内新規登録3人) 人材バンク利用申請 6 団体 6 件	4	・コロナ禍での各種事業の開催方法について検討が必要。 ・成人式では新成人に対し、緊急な連絡を必要とする場合も考えられることから、新成人への周知(連絡)方法について検討が必要。

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
5	3 各種団体への活動支援について ①勝山市成人式（3月20日（日）開催、会場：勝山市体育館ジオアリーナ） ・新型コロナウイルス感染予防のため昨年に引き続き、実行委員会は設置せず、式典および記念写真撮影のみとした（新成人対象者189名/出席者161名）。 ②勝山市青年団体連絡会 ・12/24のクリスマスイブの青团連会員とCIRがサンタクロースやトナカイに扮し、事前に保護者から予約のあった世帯に出向き、子ども達にプレゼントを届けた（8家族）。 ③勝山市壮年連絡協議会 ・12/5にソフトバレーボール大会を開催（市内壮年会12チーム、84名参加）。 ④勝山市子ども会育成連絡協議会 ・1/10に子ども会親善お楽しみかるた会を開催（交流会/43名参加） ・市子連の広報紙発行	4	
6	国際交流の推進 1 国際交流員（CIR）の活動の推進について ・英会話教室を11月から毎週月曜日に開催。 ・日本語学習広場は月2回開催。市内企業の研修生の中国人、ベトナム人が参加。 ・市内小学校、幼稚園、公民館等を訪問し、アメリカの歌やゲームなどを通して英語やアメリカの生活文化に親しんでもらった。 2 青少年国際交流事業について ・2/26で企画した国際交流イベントは中止	3	・コロナ禍でハワイ青少年派遣事業を中止としているが、派遣場所や交流方法等について検討が必要（議会からも指摘有）
7	競技スポーツと生涯スポーツの推進 1 勝山恐竜クロカンマラソンの充実 ・第17回（R3年度）大会は実行委員会で中止を決定。実行委員会では、第18回大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて開催する前提で準備を進める。 2 勝山市体育館「ジオアリーナ」トレーニングルーム及びランニングコースの利用促進 ・トレーニングルーム14,970人、ランニングコース14,535人が利用。	4	・コロナ禍での各種事業の開催方法について検討が必要。

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
7	3 令和3年度全国高等学校登山競技の開催について ・登山競技専門委員会総会（解散）書面決議 4 「新たなお家芸競技」育成支援事業の実施 ・新型コロナウイルスの影響で、予定していた内容を縮小して開催。全国中学生バドミントン大会で勝山北部中学校の2名が男子ダブルスで3位に入賞。 5 東京 2020 オリンピック聖火リレー及びパラリンピック採火イベントの実施について ・オリンピック聖火リレー 開催期日：5月30日（日） コ ー ス：勝山南部中学校～勝山市体育館「ジオアリーナ」 ランナー：12名（勝山市4人） 関 係 者：112名（ボランティア94名、交通指導員18名） ・パラリンピック採火式 開催期日：7月9日（金） 内 容：福井県立奥越特別支援学校生がマイギリを使って火を起こす 参 加 者：34名（生徒25名、教諭9名）	4	
8	体育施設の整備・充実 1 既存施設の整備 ①市宮庭球場（照明設備、防球フェンス、管理棟）の改修工事を予定どおり完了できた。 ②林業健康トレーニングセンターについては、12月議会で大規模改修予算の議決を得た。6月に工事完了。 2 B&G勝山海洋センター利用の充実 令和3年度の評価は「特A」（5年連続） 利用者：アリーナ3,183人、武道場3,447人、弓道場3,162人。	4	・B&G海洋センターの多目的広場の鉄骨が腐食のため、使用禁止としているが、今後の方針について検討が必要。
9	図書館機能の充実 1 子ども読書活動推進計画関連事業の推進 ①ブックスタート事業について ・R3年4月～R4年3月末参加者：115組（うち定例日外参加：52組）	3	・市民ニーズに対応した図書の充実として白山信仰・平泉寺関係の資料を充実させていきたいが、その分野における新刊図書の出版が少ないので難しい。今後は古書も検討していきたい。

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
9	コロナ禍の運用として①通常版（20 分程度）②短縮版（読みきかせのみ）③BS パック配布のみ、の選択肢を設け参加しやすいように工夫した。（①50 組 ②10 組 ③55 組） ・毎月の子育て支援センターでの読みきかせ時に、その場でブックスタートを希望する親子には、読みきかせ終了後にブックスタートを実践できる体制をとり PR している。 ・関連行事「赤ちゃんといはほんの日」（R3 年 4 月～R4 年 3 月末参加：31 組） ②各校の要請に応じ、新刊図書のデータ登録作業を随時行った（学校訪問回数：73 回、登録冊数：2,002 冊）。また、4 月上旬に新入生の個人貸出登録を全校分行い、転入生の登録も随時行った。その他、要請に応じて、図書廃棄の補助を行った。 2 市民ニーズに対応した図書の充実と図書館ネットワークの推進 ①年中行事や時事的な話題に関連した図書の企画展示を行い、季節ごとに変わる市民の読書ニーズに対応して、利用促進を図った（年間の企画展示件数：30 件）。 ②白山信仰、平泉寺、恐竜化石等勝山市に関する図書を収集し充実を図った。 （年間実績（寄贈・購入）：白山信仰・平泉寺 4 冊 恐竜・勝山関係 62 冊） ③リクエストを受けた図書が勝山市にはないが、県や他市町の図書館に所蔵ある場合は、積極的に図書館相互貸借ネットワークを利用した。 （年間実績：借受冊数 1,576 冊、貸出冊数 364 冊） 3 公民館や学校への支援 ①積極的な図書資料の活用を奨励した。公民館に、図書館小説貸出ベスト 30 を一覧にして毎月配布し、公民館職員に選書の参考にしてもらった。また、公民館から廃棄図書選定の依頼をうけ、図書の整理を行った。 （団体（公民館 9 館）貸出利用回数 67 回、1,686 冊（R2 年度：1,393 冊）） ②小学校からの依頼により、学習に関連した図書等の選書を支援し、クラス単位、学年単位、学校単位での団体貸出を行った。 （小学校全体合計） 利用回数 144 回、貸出冊数 3,129 冊 （かつやま子どもの村小中学校合計）利用回数 118 回、貸出冊数 1,497 冊	3	

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
9	4 はたや記念館ゆめおーれ勝山との連携 お互いの広報紙（図書館側：「図書館からのお知らせ」、ゆめおーれ勝山側：「月間行事予定」）を施設内に貼り、行事の周知を図った。また、ゆめおーれ勝山からの申請に応じ、イベント時の控室として図書館内一室の提供等も行った。 5 図書館利用者の利便性向上 ①マイナンバーカードを利用者カードとして使用できるよう環境整備した。 （マイナンバーカードを利用者カードとした登録者数：85 人） ②公衆無線 LAN（Wi-Fi）を館内に整備した。 【参考】令和 3 年度入館者数： 58,978 人（R2 年度 56,579 人） 令和 3 年度貸出冊数：112,917 冊（R2 年度 102,458 冊）	3	
10	文化芸術活動の振興 1 勝山市民総合文化祭等の充実 ①コロナ禍における市内在住の文化芸術関係者への支援 市民総合文化祭は 10 月 30.31 日の 2 日間開催し、計 1,059 人の来館があった。来館者からはコロナの中、勇気づけられたとの意見を頂いた。 ②市民総合文化祭で生け花や落款制作の体験を行い好評を得た。 2 一流の文化芸術に触れる機会の提供 ①11 月 20 日に開催した須川展也サクソフォンリサイタルは、コロナ感染対策を十分に行う中で定員を増やし、満席の 236 名の参加を得た。参加者からは一流の演奏に触れて良かったとの感想を頂いた。	4	・ コロナ禍での文化芸術振興の積極的な取り組み。
11	白山平泉寺歴史探遊館まほろばの誘客増および継続的な白山平泉寺旧境内の保護・整備 1 白山平泉寺歴史探遊館まほろばの魅力発信 ①まほろばの体験イベント等は、サポーターズ委託も含め計 18 回実施。 ②区民や市民が気軽に訪れられる絵手紙作品展やウォーキング等を実施。 ③令和 4 年の開館 10 周年記念に向けて茶会やミニ演奏会、写真展を企画。	4	・ コロナ禍の中で、積極的な事業展開。

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
11	2 まほろば周辺や南谷発掘地の適切な管理と見学者の誘導 ①まほろば敷地内の西側に季節の花を植えて来館者を楽しませた。 ②南谷発掘地の見回りを週1回程度行い、来訪者の安全安心に心がけた。 3 史跡の課題解決に向けた取り組み ①新区長と史跡の保存管理やPR方法について話し合いを行った。	4	
12	世界遺産登録の推進 1 日本遺産の事業推進 ①11月20、21日に日本遺産フェスティバルを勝山市で開催し、体験付きガイドツアーや、石や苔を使った体験講座などで好評を得た。2日間の参加者は約270人であった。また、令和4年3月12日に福井市で日本遺産シンポジウムを開催し、令和3年度の事業成果を発表した。 ②令和4年度以降の取組について、北陸新幹線の敦賀延伸や中部縦貫自動車道の全線開通を見据え、一乗谷と平泉寺の観光周遊促進や認定ガイド養成、未来の語り部育成事業を今後とも行うこととした。 2 世界遺産の登録推進 ①「霊峰白山と山麓の文化的景観」については、共同提案しているどの自治体も提案の取り下げは考えておらず、文化庁の動向を注視する状態が続いている。	4	・「霊峰白山と山麓の文化的景観」の世界遺産登録推進。
13	歴史遺産の保護、保存、活用の推進 1 遺産の保護・保存と活用の推進 ①勝山市や個人が所蔵する膨大な古文書等や文化財収蔵庫等に収蔵してある民具や遺物等について、整理を行うことで、ある程度データベースにすることができた。松屋さんが所蔵する貴重な古文書等については、その目録を報告書として刊行することで、その存在をPRすることができた。 ②令和2年度と3年度に策定してきた文化財保存活用地域計画については、2月にパブリックコメントを行い、素案を仕上げることもできた。	5	・文化財の観光面での効果的な活用方法。

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
13	③埋蔵文化財の保護については、市内にある遺跡を開発工事から守るため令和3年度は最終的に60件の届出を処理し、13件の試掘調査を行った。 ④勝山城博物館との共催展「江戸時代の勝山城下町～祭礼と災害から探る～」は、コロナ対策を徹底した上で7月17日から10月3日までの会期で開催し、2,497人の参加者があった。	5	
14	国重要文化財旧木下家住宅の修繕と管理、活用 1 北郷の庄屋屋敷 重要文化財旧木下家住宅の管理・活用 ①旧木下家住宅の適切な保存・管理と活用を行う。 ・イチョウの木の伐採については、条件を変えて発注したことで完了した。敷地内にはクマが好む樹木は無くなり、安全性は確保された。 ・活用面では、委員会に委託していたイベント4回が、コロナ禍により2回のみの開催となった。 ・令和3年度の来館者は令和2年度より293人少ない821人となった。 ②修理前に策定した『旧木下家住宅保存活用計画』の修正について、令和4年2月28日に委員会を開催し、変更点の了解を得た。しかしながら、地元の方で旧木下家住宅の指定管理の話も出てきており、そういった方向性となると計画書の中に盛り込む必要があるため、文化庁への提出は保留中である。	4	・どの自治体においても、重要文化財の茅葺民家等の活用については苦慮しているが、旧木下家の場合、地元から積極的に活用したいとの声もあり、そういった声に答えていくことが大切となっている。

【参考】

1 教育委員会の構成（令和4年3月31日現在）

職 名	氏 名	教育委員任期
教育長	梅田 幸重	令和 2 年 3 月 2 6 日から令和4年 3 月 3 1 日（4期目/着任日：平成22年4月1日） （令和4年3月31日 退任）
教育長職務代理者	島田 さよ子	平成30年 6 月 2 0 日から令和4年 6 月 1 9 日（2期目）
委員	大久保 千恵	平成31年 4 月 1 日から令和5年 3 月 3 1 日（2期目）
委員	田中 修二	令和 元 年12月24日から令和5年12月23日（1期目）
委員	齊藤 雅昭	令和 3 年 3 月 2 6 日から令和7年 3 月 2 5 日（1期目）

2 教育委員会の開催回数、内容

（1）開催回数 14回（定例12回、臨時2回）

（2）内 容 次のとおり

○ 令和3年4月定例教育委員会 令和3年4月8日（木）

議案第 1号 令和3年度勝山市育英資金の貸与者について

議案第 2号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について

議案第 3号 勝山市指定文化財の指定について

・ 令和3年度 教育委員会各課重要課題と取組方針について

・ 令和3年度 教育予算について

- 令和3年5月定例会教育委員会 令和3年5月7日（金）
 - 議案第 4号 勝山市社会教育委員の委嘱について
 - 議案第 5号 勝山市立公民館運営審議会委員の委嘱について
 - ・ 令和2年度 教育委員会の点検・評価について
 - ・ 勝山市学校業務改善方針の改訂について
 - ・ 令和3・4年度 勝山市生涯学習センター審議会委員について

- 令和3年6月定例会教育委員会 令和3年6月4日（金）
 - 議案第 6号 勝山市立図書館協議会委員の任命について
 - ・ 中学校再編計画（案）について
 - ・ 令和2年度 教育委員会の点検・評価について
 - ・ 令和3年度 教育委員会の点検・評価について

- 令和3年7月定例会教育委員会 令和3年7月8日（木）
 - 議案第 7号 福井県特別支援教育大会奥越大会補助金交付要綱の制定について
 - 議案第 8号 令和3年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択に係る決議について
 - ・ 令和4年勝山市成人式の開催時期について
 - ・ 令和3年度 教育委員会の点検・評価について
 - ・ 令和3年度 教育委員会の点検・評価について
 - ・ 勝山市立中学校再編計画（案）にかかる市民説明会の開催について
 - ・ 東京2020オリンピック「バドミントン競技」でのパブリックビューイングについて
 - ・ 東京2020パラリンピック採火式の開催について
 - ・ 旧木下家住宅調査整備指導委員会委員の委嘱について
 - ・ 史跡白山平泉寺旧境内調査整備指導委員会委員の委嘱について
 - ・ 勝山市文化財保護審議会委員の委嘱について

- 令和3年8月定例教育委員会 令和3年8月5日（木）
 - 議案第 9 号 勝山市育英資金条例施行規則の一部改正について
 - 議案第10号 新型コロナウイルス感染症対策にかかる高校生・大学生等に対する勝山市育英資金奨学金の特別貸与に関する規則の一部改正について
 - 議案第11号 令和4年度使用中学校社会科教科用図書の採択について
 - ・ 勝山市教育委員会表彰審査会について
 - ・ 教育委員会の点検・評価報告書（令和2年度）の提出について

- 令和3年9月定例教育委員会 令和3年9月2日（木）
 - ・ 勝山市立中学校再編計画（案）にかかる意見交換会及び市民説明会の報告
 - ・ 教育大綱について
 - ・ 勝山市立野向公民館のコミュニティセンター化について
 - ・ 学校視察について
 - ・ 新規国際交流員（CIR）及び外国語指導助手（ALT）の着任について
 - ・ 各地区の町民運動会について
 - ・ 中学校での部活動について提出議案等について

- 令和3年10月定例教育委員会 令和3年10月7日（木）
 - 議案第13号 勝山市教育委員会表彰被表彰者の決定について
 - ・ 教育大綱について
 - ・ 令和3年度全国学力調査における勝山市の結果について
 - ・ 第57回勝山市民総合文化祭について
 - ・ 通学路安全点検について勝山市学校運営協議会規則の素案について

- 令和3年11月定例教育委員会 令和3年11月3日（水・祝）
 - 議案第14号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について
 - ・ 令和3年度 教育委員会の点検・評価（中間報告）について

- 令和3年12月定例教育委員会 令和3年11月24日（水）
議案第15号 勝山市教育委員会の職務権限の移管について
・ 勝山市立中学校再編計画（案）について

- 令和4年1月定例教育委員会 令和4年1月13日（木）
・ 令和3年度卒業証書授与式・参列・告辞について
・ 令和4年度勝山市育英資金奨学生募集について
・ 令和4年勝山市成人式について
・ 勝山市文化財保存活用地域計画について12月定例市議会の報告について

- 令和4年2月定例教育委員会 令和4年2月9日（水）
議案第16号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について
議案第17号 勝山市育英資金条例施行規則の廃止について
議案第18号 勝山市育英資金貸付条例施行規則の制定について
議案第19号 勝山市育英資金給付条例施行規則の制定について
議案第20号 令和3年度学生臨時特別給付金事業実施要綱の制定について
議案第21号 勝山市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
議案第22号 勝山市教育委員会事務局処務規程の一部改正について
議案第23号 勝山市教育委員会教育長に対する事務委任規則の一部改正について
議案第24号 勝山市教育委員会公印規則の一部改正について
議案第25号 勝山市教育委員会表彰規則の一部改正について
議案第26号 勝山市教育委員会表彰審査会の組織及び運営に関する規則の一部改正について
議案第27号 勝山市教育委員会の権限の委任等に関する規則の制定について
議案第28号 勝山市教育会館の設置及び管理に関する条例施行規則の廃止について
議案第29号 勝山市民会館の設置及び管理に関する条例施行規則の廃止について
議案第30号 勝山市社会教育指導員設置等に関する規則の廃止について
議案第31号 勝山市立図書館管理規則の廃止について

- 議案第 3 2 号 勝山市視聴覚ライブラリーの管理及び運営に関する規則の廃止について
- 議案第 3 3 号 勝山市公民館管理規則の廃止について
- 議案第 3 4 号 勝山市立図書館管理規則運用規程の廃止について
- 議案第 3 5 号 勝山市スポーツ推進委員に関する規則の廃止について
- 議案第 3 6 号 勝山市立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する規則の廃止について
- 議案第 3 7 号 勝山市体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の廃止について
- 議案第 3 8 号 勝山市生涯学習センター「友楽喜」の設置及び管理に関する条例施行規則の廃止について
- 議案第 3 9 号 勝山市史編さん審議会の組織及び運営に関する規則の廃止について
- 議案第 4 0 号 勝山市文化財保護条例施行規則の廃止について
- 議案第 4 1 号 勝山市文化財収蔵庫管理規則の廃止について
- 議案第 4 2 号 白山平泉寺歴史探遊館まほろばの設置及び管理に関する条例施行規則の廃止について
- 議案第 4 3 号 北郷の庄屋屋敷 重要文化財旧木下家住宅の設置及び管理に関する条例施行規則の廃止について
- 議案第 4 4 号 勝山市恐竜化石発掘体験事業実施要綱の廃止について
- 議案第 4 5 号 勝山市生涯学習人材バンク事業実施要綱の廃止について
- 議案第 4 6 号 勝山市「人材活用による講師派遣」事業実施要綱の廃止について
- 議案第 4 7 号 勝山市社会教育関係団体の認定に関する要綱の廃止について
- 議案第 4 8 号 勝山市体育施設利用団体の登録に関する要綱の廃止について
- 議案第 4 9 号 勝山市文化財保存活用地域計画策定協議会開催要綱の廃止について
- 議案第 5 0 号 勝山城博物館展示活用懇話会開催要綱の廃止について
- 議案第 5 1 号 史跡白山平泉寺旧境内調査整備指導委員会設置要綱の廃止について
- 議案第 5 2 号 旧木下家住宅調査整備指導委員会設置要綱の廃止について
- 議案第 5 3 号 勝山市立学校管理規則の一部改正について
- 議案第 5 4 号 勝山市立幼稚園管理規則の一部改正について・総合教育会議の打合わせについて
- ・ 損害賠償の和解について
 - ・ 勝山市教育会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
 - ・ 勝山市民会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
 - ・ 勝山市生涯学習センター「友楽喜」の設置及び管理に関する条例の一部改正について

- ・北郷の庄屋屋敷 重要文化財旧木下家住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ・白山平泉寺歴史探遊館まほろばの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ・勝山市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ・勝山市視聴覚ライブラリー設置条例の一部改正について
- ・勝山市育英基金条例の一部改正について
- ・勝山市育英資金条例の一部改正について
- ・勝山市育英資金給付条例の制定について
- ・勝山市学校給食事業補助金交付要綱の一部改正について
- ・奥越地区再編高等学校バス通学費補助金交付要綱の一部改正について
- ・勝山市遠距離通学費補助金交付要綱の一部改正について
- ・勝山市文化財補助金交付要綱の一部改正について
- ・勝山市地区公民館施設整備補助金交付要綱の一部改正について
- ・勝山市わくわく合宿通学事業補助金交付要綱の一部改正について
- ・勝山市スポーツ及び文化振興等に関する全国大会出場激励取扱要綱の一部改正について
- ・勝山市スポーツ及び文化振興等に関する全国大会出場激励に関する規程の廃止について・12月定例市議会の報告について
- ・令和3年度卒業証書の参列および祝辞・告辞者について
- ・令和3年度卒業（園）式、令和4年度入学（園）式、入学在籍予定数について
- ・中学校の調理員について
- ・幼稚園あり方検討委員会の設置について

○ 令和4年3月定例教育委員会 令和4年3月7日（月）

議案第55号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の登録の更新について

議案第56号 勝山市社会教育関係団体の認定の更新について

- ・教育大綱について
- ・中学校再編について
- ・損害賠償の額を定めることについて

- 令和4年3月臨時教育委員会 令和4年3月20日（日）
 - ・教育長の辞任について

- 令和4年3月臨時教育委員会 令和4年3月30日（水）
 - 議案第57号 勝山市教育委員会所管職員の職名に関する規則の一部改正について
 - ・勝山市立中学校再編計画の決定について
 - ・課長、公民館長等の任免について
 - ・勝山市立中学校再編準備委員会条例の制定について
 - ・勝山市立中学校再編準備委員会条例の制定について
 - ・課長、公民館長等の任免について

3 その他

（1）勝山市教育委員会表彰式

実施日 令和3年11月3日（水・祝） 勝山市教育会館

概要 受賞者 23名、3団体

（2）令和4年勝山市成人式

実施日 令和4年3月20日（日） 勝山市体育館ジオアリーナ

概要 新成人 189名（出席者 161名）